

「教育相談特別研修」 研究報告動画

○内容

① テーマ『校内研修を生かした生徒指導の実践－教員の行動変容に着目して－』

社会の変化に伴い、学校や教員に求められる役割が増え、教員が新たな知識を学ぶ必要性が高まっている。しかし、日々さまざまな業務に追われ、学ぶ機会を確保することや教員同士でコミュニケーションをとることが難しい現状がある。そこで、その問題を解決するために校内研修の活用を考えた。校内研修を学びの場だけではなく、教員同士のコミュニケーションの場と捉え、学校の課題を把握し、合意形成を行う。このように校内研修を通して教員の行動変容を促すことで、生徒の成長にもつながると考える。

② テーマ『高校生における愛着スタイルと学校への適応感との関連

－教員及び友人からのソーシャルサポートとの交互作用を含めた検討－』

生徒の抱える問題は複雑化しており、学校への不適応感として表出することがある。本研究では適応感を規定する個人的要因として愛着スタイルに、環境要因としてソーシャルサポートに着目し、調査した。その結果、教員からのソーシャルサポートが多いほど、見捨てられ不安が学校への適応感に及ぼす負の効果が強くなることが示唆された。このことから教員がソーシャルサポートを与える際、生徒の愛着スタイルという見立ての視点をもつことの重要性が示唆された。

※令和7年度教育相談特別研修における研修内容のまとめを動画で紹介します。